



学藝員のススメ



はにわ
埴輪か土器か

佐藤 健二

現在、あつぎ郷土博物館では「あつぎの遺跡展・再発見!! あつぎの古墳」が開催されています。写真の史料は市内でも数少ない前方後円墳のホウダイヤマ1号墳から出土したもので、高さ58センチと比較的大きなつぼ^{つぼ}の形をしています。展示では「壺形埴輪」としてありますが、正直なところ、埴輪なのか土器なのかハッキリとは分かっていません。

表面や内面にはハケ目という筋状の調整痕が残されているなど、埴輪製作の技術を用いて作られていて、外見上は埴輪と相

違ないように
思われます。し
かし、埴輪に
は本来ないは
ずの「底」があ
り、土器なの
ではないかと
も考えられま
す。この底部

には最初から大きな穴が開けられていて、物を入れる容器としては想定されていないようです。

いろいろな意見や見方はあると思いますが、古墳の上に並べて置くために作られたと考えられることから、あえて「壺形埴輪」としてします。ぜひ、博物館で実物をご覧になってください。



▲ホウダイヤマ1号
墳出土壺形埴輪



博物館HPは
こちら▲